

2026 年度 短期大学卒業生調査報告（抜粋）

1、報告要旨

本報告は、2023 年 3 月の卒業生を対象に行った「卒業生アンケート」を基に、本学でのキャリア支援と学びの有用性などをまとめたものである。

本アンケートは、2026 年 5 月に対象者 156 名中 32 名より回答を得た。回答者内訳は、幼児教育科 20 名、国際コミュニケーション学科 12 名であった。

■幼児教育科

幼児教育科ではいずれの項目においても否定的な評価が極めて少なく、全体として高い評価が得られていることから、在学中に培った知識や経験が、卒業後の実社会において発揮されていることがうかがえる。

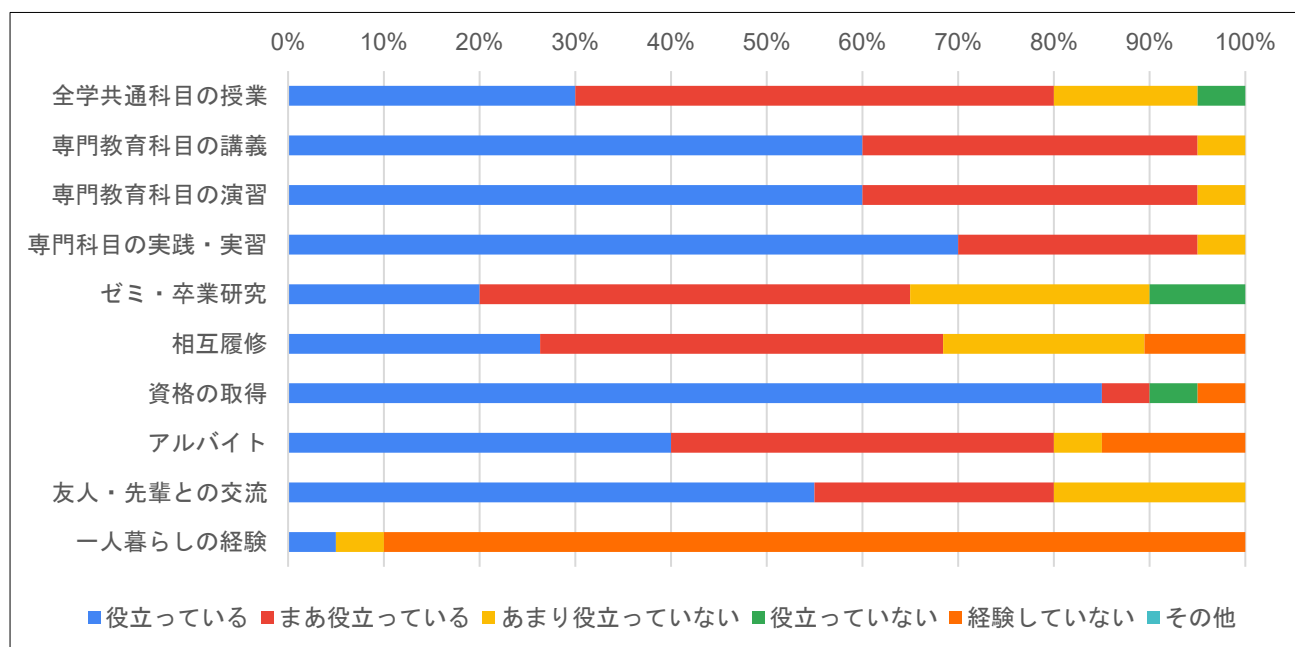
■国際コミュニケーション学科

「コンピューター・スキル」や「コミュニケーション能力」が特に高く評価されており、本科で培った汎用性の高いビジネススキルが、多様な現場でキャリアを築く上での土台となっていることがうかがえる。

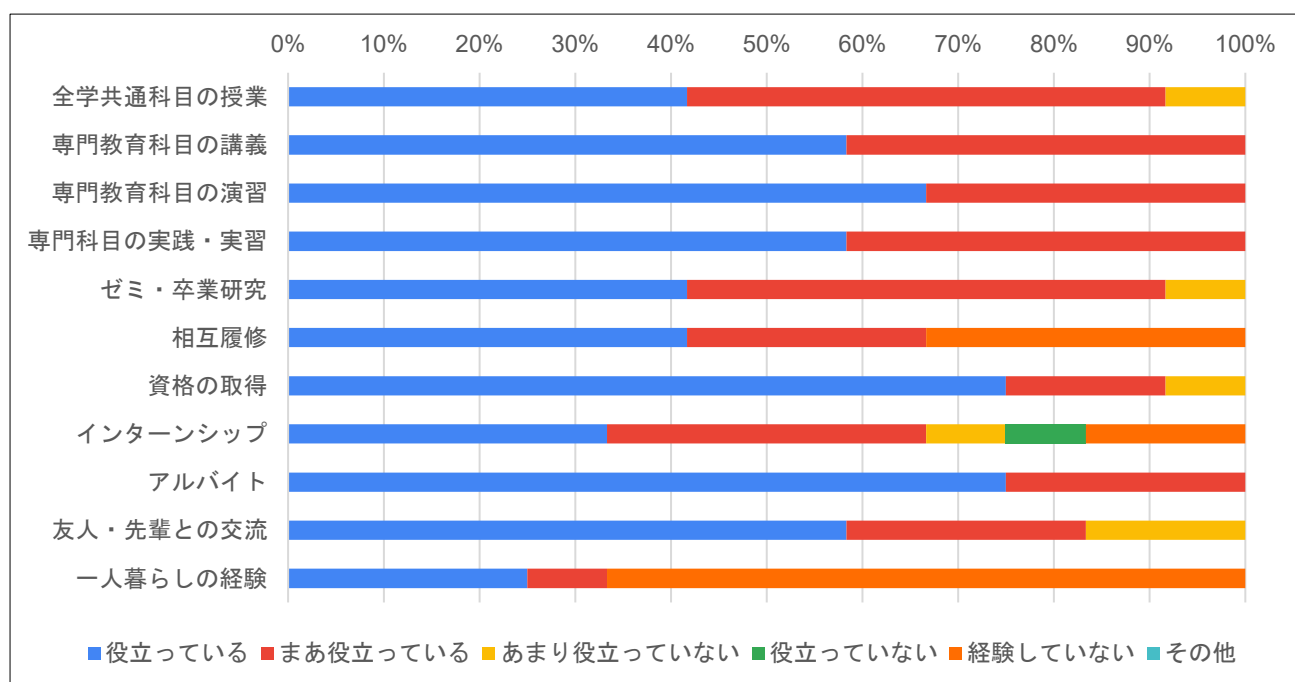
2、結果の概要

Q.社会に出て仕事をしてみて感じたことについて

■幼児教育科

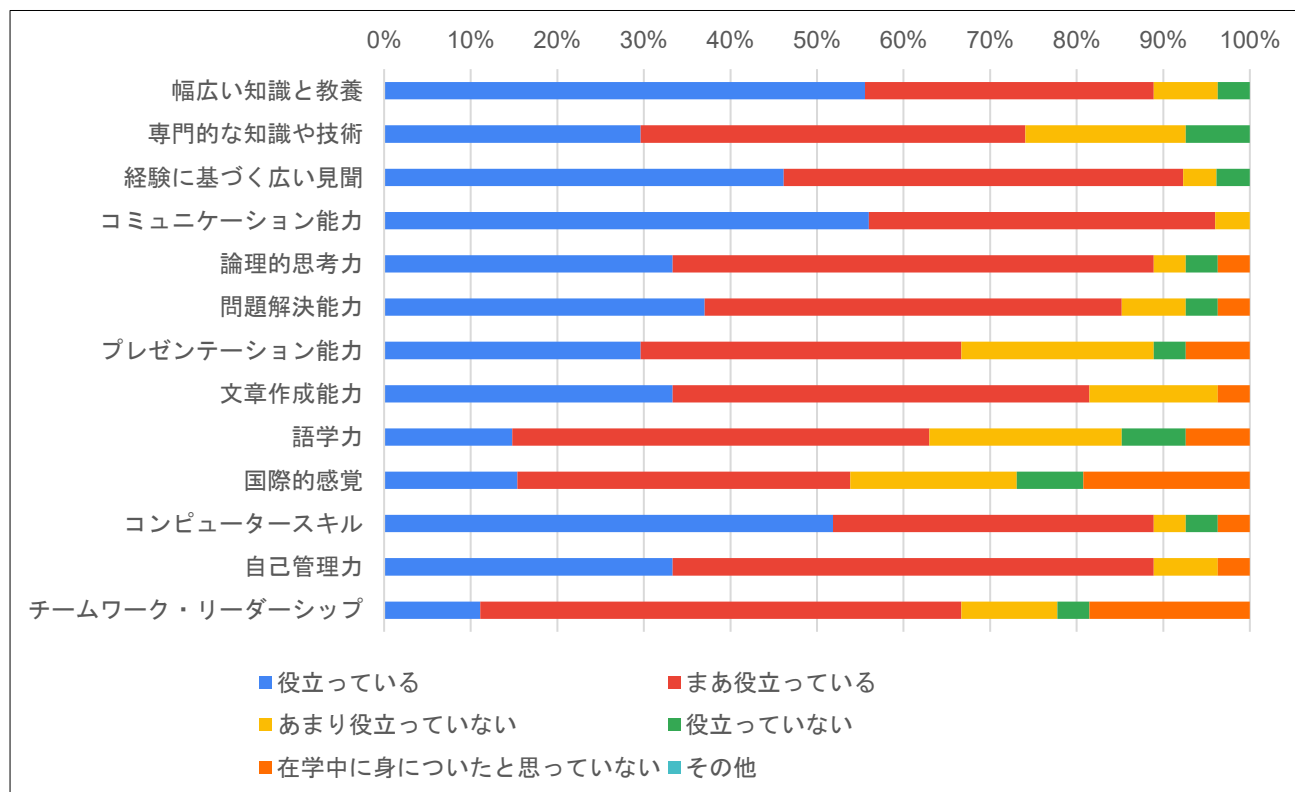


■国際コミュニケーション科

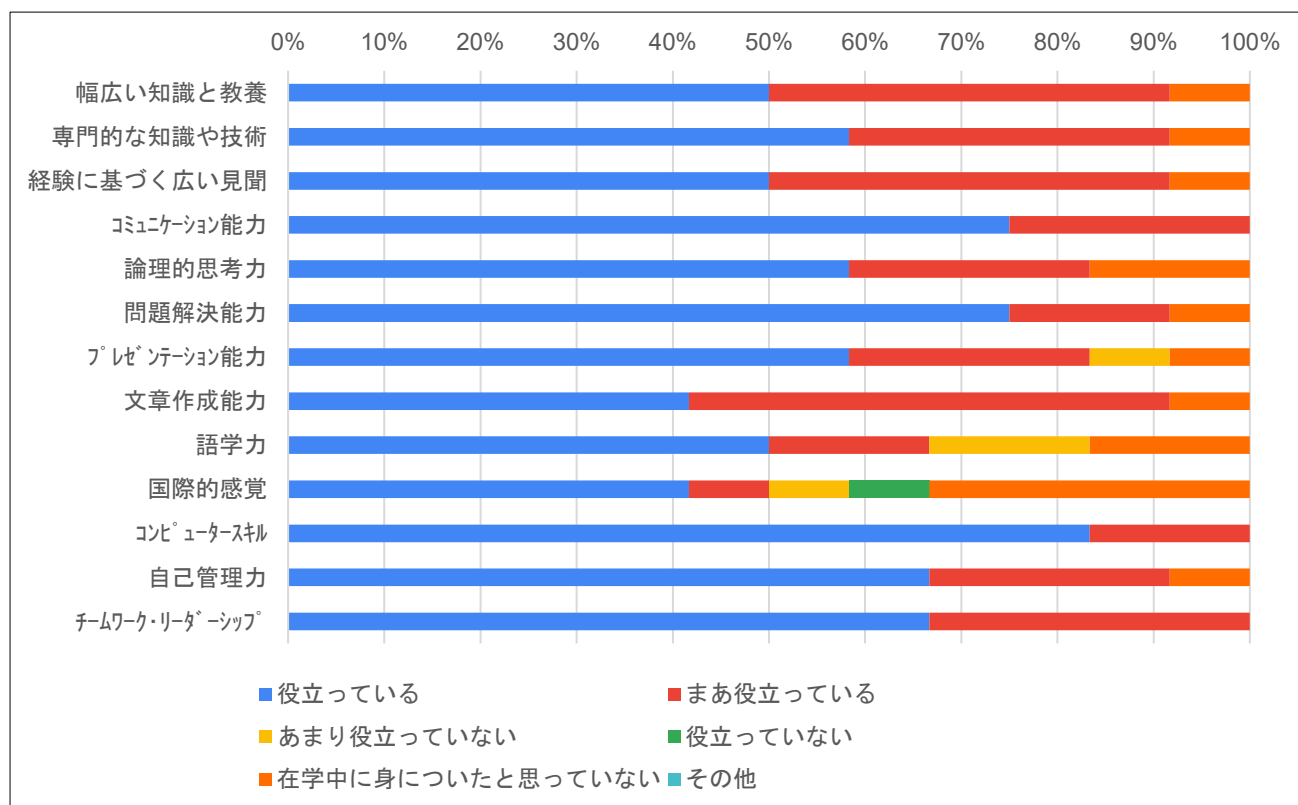


Q.「学生時代に身につけた知識・スキル」は実社会で役に立っていると思いますか

■幼児教育科

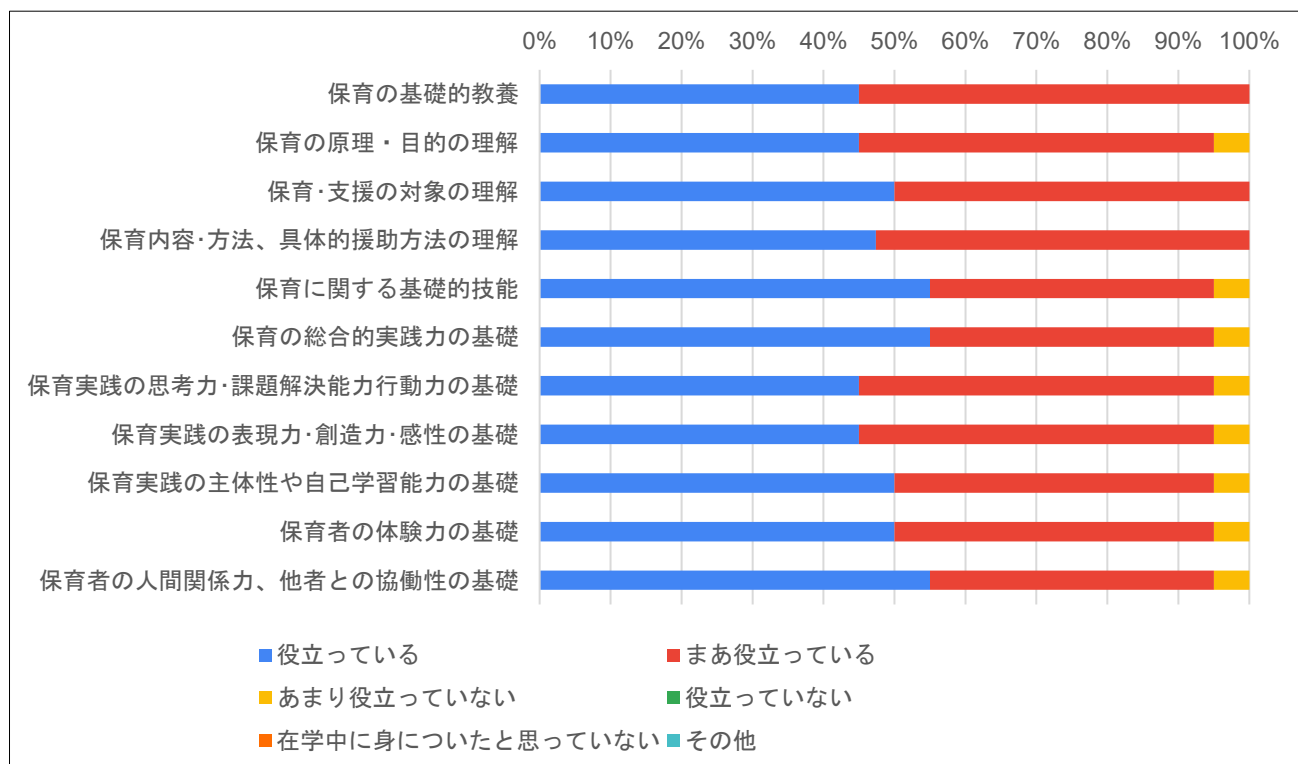


■国際コミュニケーション科



Q.「学位記授与の方針 (DP)」を基に作成したカリキュラムマップにより学生時代に身につけた能力は実社会で役に立っていると思いますか

■幼児教育科



■国際コミュニケーション科

